

BODセット (河川用) (生物化学的酸素要求量)

BOD Set: River Water

型式: BOD-K

価格: 17,000円(税別)

河川の水を採取した時と5日後のDO(溶存酸素)の値を比べるだけで、誰でも簡単に河川のBODを測定できます。

無機栄養塩液の導入、比色しやすいシート型標準色の採用により、定量性を向上させました。

横浜国立大学発ベンチャー企業(有)環境資源システム総合研究所との共同研究により、本製品の開発を行いました。

[注意]

この測定では菌の植種を行わず、また、5日間一定温度下(20℃)に保持をしないため、JIS法のBOD₅とは一致しないことがあります。

包装外形 約260L×200W×110H mm
梱包重量 約1.1kg



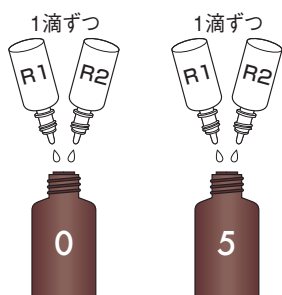
測定原理	室温、5日間での溶存酸素減少量測定法 (DO測定: 酸性インジゴカルミン比色法)
測定範囲	1~9以上 mg/L 程度
測定回数	最大15回
内 容	溶存酸素(DO)キット(アンプル30本、標準色、スナッパー)、 無機栄養塩液R1・R2、培養用ガラスビン6本、 取扱説明書(測定結果例、データシート付き)
条 件	・菌の植種なし ・検水の希釈操作なし ・検水の温度制御なし

補充品

型式	製品名	入数	価格
BOD-R1	無機栄養塩液 R1	30回分以上	1,800円(税別)
BOD-R2	無機栄養塩液 R2	30回分以上	1,800円(税別)
AZ-DO-10	溶存酸素(DO)キット	10回分	3,200円(税別)
AZ-DO-30	溶存酸素(DO)キット(30回分入り)	30回分	8,000円(税別)
R-7512	溶存酸素(DO)計補充アンプル	30本	6,600円(税別)
BOD-BT	培養用ガラスビン	6本	900円(税別)

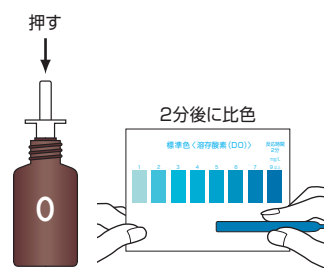
測り方

① セット内のビン2本にそれぞれ無機栄養塩液R1・R2を1滴ずつ、滴下します。

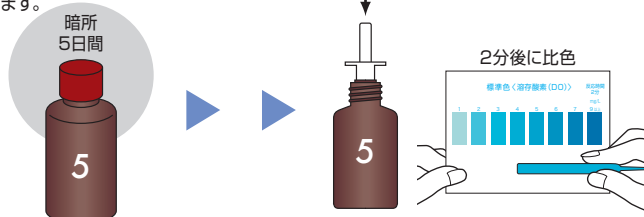


② 2本とも口まで一杯に検水(川の水)をくみ、空気が中に入らないように、すぐにフタをしっかりとめます。

③ その場ですぐに、1本だけDO(溶存酸素)を測定します。これをDO₀とします。



④ 採水した残りのビン1本を持ち帰り、暗くした温度変化の少ない場所に5日間放置した後、DOを測定します。これをDO₅とします。



⑤ ③のDOから④のDOを差し引いて、BODを求めます。 $BOD = DO_0 - DO_5$

ビンの本数を増やし、毎日DOを測定すれば、DOの変化が連続的にわかります。